

第530号
令和7年

4月22日

すまいるたうん



発行元
東京新聞
南千住専売店
Tel 3803-1781
発行責任者
鬼塚 佳代子
Tel 090-2657-0300

る
New Dream
院や高齢者施設の依頼を受けて、時には他県まで足を延ばして手話コンサートを行っています。発表会で会員さんは横田夢さんは超アレルギー、リウマチ他の病気と仲良くしながら、歌いながら手話を覚える「New Dream」と、指点字から覚える「点字・六点の会」をそれぞれ開いています。やさしい言語と言われる手話や指点字は、話すことばと同じように相手との会話が可能で、人と人を繋げることができます。荒川区は平成30年に公布した手話言語条例の中で「手話は、独自の文法に基づき、手、指、体等の動きや表情を使って視覚的に表現する言語である。ろう者にとつての手話は、第一の言語であり、コミュニケーションの手段であると同時に、アイデンティティであり、命である」と位置づけています。

「2、3回で覚えることができます」

歌いながらで手話を覚え



「指点字・点字、手話の講座を開いています」

点字・六点の会 & New Dream

指点字・点字、手話で人を繋ぐ

さんが用意したステキな着物や衣装をして、楽しんで手話歌を披露します。参加トリーは広く唱歌から演歌まであります。会員による尺八やハーモニカの演奏で、遠近法を取り入れた情景が浮かぶ手話歌を伝えています。歌の間奏時には全身で表現するダンスを取り入れています。手話で歌うことで自然と手話が覚えられるようになります。またダンスは全身運動になっています。手話歌は初心者の方でも2、3回で覚えられる内容です。

「指点字も歌で覚えます」

発足して24年の点字・六点の会では始めに、メロディに合わせて音符を読みます。半年～1年ぐらい経つと楽譜を暗譜するよう自然と指が動いていきます。それができるようなってから点字機器を使用して学びます。

点字は、見えない人・見えにくい人がさわって読む文字です。駅の切符売り場、郵便ポスト、エスカレーター、階段の手すりや洗濯機他にも表示してあります。通常、使われているのは、サイコロの6つの目で盛り上がった点の組み合わせで文字・数字などを表現します。

指点字は、盲ろう者（目と耳の両方が不自由な人）とのコミュニケーションの手段の一つです。盲ろう者としてはヘルン・ケラーが有名です。

指点字は両手の人さし指、中指、薬指の合計6本を使って点字を打つための点字紙に、点字を打つ金属製の太い針の点筆でくぼみをつけていく器具に見立て、

相手の手（指）の甲に、自分の手（指）を乗せ、指で叩く事によって会話をします。



◆New Dream(歌いながら手話) ◆

日時 每月第2・第3水曜 PM1:30~3:30
場所 アクロスあらかわ2階or3階
(荒川区荒川2-57-8)
都電荒川線「荒川7丁目」下車徒歩約3分)
会費 入会金¥1,000 月会費 ¥1,500

◆点字・六点の会◆

日時 每月第2・第4金曜 PM2:00~4:00
場所 アクロスあらかわ2階or3階
会費 入会金¥1,000 年会費 ¥2,400
◇お問い合わせ ◇
横田夢さん 携帯070 (5450) 7050